

平成 30 年度

年 報

あわら市郷土歴史資料館

平成 30 年度あわら市郷土歴史資料館事業報告

1. 組織

教育長	大代 紀夫
教育部長	久嶋 一廣
文化学習課長	岡田 晃昌
館長（再任用）	佐藤 雅美（兼務）
館長補佐	橋本 幸久（考古学）
主査	磯部 佳代子（事務）
主査	九千房 英之（学芸員、文献史学）
臨時職員	畑 衣利奈（文化財調査専門員、文献史学）
臨時職員	山岸 恵子（事務）
臨時職員	滝川 順子（整理作業員）

2. 展示事業

(1) 常設展示

①ふるさと楽習

縄文時代：井江葭貝塚出土縄文土器等 弥生時代：伊井遺跡出土玉未製品等
古墳時代：神奈備山古墳出土須恵器等 奈良・平安時代：栴山崎遺跡出土羽口等
鎌倉・室町時代：溝江氏関係古文書（パネル） 江戸時代：北金津宿図（パネル）

②テーマ別展示

たたら製鉄：古代製鉄箱型炉の復元等 越前滝瓦：滝瓦の再現組み上げ等
ジオラマ：金津宿のにぎわい、河戸等

③本陣飾り物ギャラリー

No.	名称	制作地区	制作年	備考
1	金鯨発見	十日区	平成 30 年	市議会議長賞
2	不死鳥	下八日区	平成 30 年	県商工会連合 会長賞
3	あさひの龍	旭区	平成 30 年	
4	トランプタワー	稲荷山区	平成 30 年	
5	福井しあわせ元気国体	上八日区	平成 30 年	



金鯨発見
平成 30 年市議会議長賞

④外面展示（駐車場側）

1) 本陣飾り物：あわら市 花札 中央区 平成 29 年度 市商工会長賞

(2) 企画展示

①夏季企画展 「古代鉄文化とあわら」

- ・内 容 市内の製鉄遺跡から出土した遺物や、古墳を中心とした遺跡から出土した鉄器を紹介し、この地域の鉄文化を考察した。
- ・主な展示 茶山崎遺跡出土鉄製品（福井県埋蔵文化財調査センター蔵）、春日山古墳出土鉄製品（永平寺教育委員会蔵）細呂木製鉄遺跡関連遺物（館蔵）等
- ・会 期 6月5日～9月2日
- ・入館者数 1,972人
- ※展示解説シートあり



②秋季企画展 「芦原温泉ものがたり～明治に生まれた名湯の軌跡～」

- ・内 容 芦原温泉の発展に様々な業種が協力し、それぞれの物語をつむいできた。本展では芦原温泉の歴史とそれらの物語を紹介した。
- ・主な展示 旅館の引札（福井県立歴史博物館蔵）芦原温泉広告（明治36年）（福井県文書館蔵）等
- ・会 期 9月22日～11月25日
- ・観 覧 料 一般200円、団体(10名以上)160円（中学生以下、市内の高校生、70歳以上、障害者は無料）※開館以来初の有料開催
- ・入館者数 952人
- ※展示解説シートあり



(3) テーマ展示他

①テーマ展 「新収蔵品展」

- ・内 容 平成26年から多くの方々に、あわらの歴史を物語る資料を寄贈・寄託をしていただいた。それらを紹介する展示を実施した。
- ・会 期 1月16日～5月20日（前年度引き続き）
- ・入館者数 447人（4月1日～5月20日）
- ※展示解説シートあり



②テーマ展 「火のある暮らしと道具」

- ・内 容 民具の中から火に関連するものとして、食生活の道具、暖房具、照明具を中心に展示し、昔の火のある暮らしを紹介した。
- ・主な展示 羽釜、行火、行灯、置炬燵等（全て館蔵）
- ・会 期 平成31年1月16日～平成31年5月19日（次年度継続）
- ・入館者数 1,414人（平成31年1月16日～3月31日）
- ※展示解説シートあり



3. 普及活動

(1) 講演会

①北陸の製鉄について(夏季企画展関連)

- ・内 容 古代製鉄は高度な技術力が必要となるため、限られた場所でしか行えなかった。そのように貴重な古代製鉄が北陸地方ではどのようにして行われたのかを講演した。
- ・日 時 6月17日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 関 清(元富山県埋蔵文化財センター所長)
- ・人 数 28人



②温泉の効用～あわら温泉の場合～(秋季企画展関連)

- ・内 容 温泉はそれぞれに成分が違い、それによりえられる効能が変わる。福井県随一のあわら温泉ではどのような成分で、どんな健康効果を得られるのかを講演した。
- ・日 時 10月21日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 前田 眞治(国際医療福祉大学 教授)
- ・人 数 45人



(2) 講座・体験

①開湯当初の芦原温泉 (秋季企画展関連講座)

- ・内 容 調査や資料から新たに見えてきた開湯時の芦原温泉について紹介した。
- ・日 時 11月11日
- ・会 場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講 師 九千房 英之(当館学芸員)
- ・人 数 20人

②第1回ふるさと講座 神宮寺城跡について

- ・内 容 戦国時代には加越国境の要所として城が設けられ、現在もその遺構が残されている神宮寺城跡について紹介した。現地見学も予定していたが、悪天候の為中止とした。
- ・日 時 4月15日
- ・会 場 沢集落改善センター
- ・講 師 南 洋一郎(元福井県埋蔵文化財調査センター所長)
- ・人 数 46人

③第2回ふるさと講座 幕末明治ふるりの物産振興～柿原台地の茶～

- ・内 容 江戸時代末～明治時代にかけて山十楽では製茶が盛んに行われ、その品質は国際博覧会で上位入賞を果たしたほどであった。このようなあわらで行われた「お茶」栽培の

盛衰について紹介した。

- ・日 時 7月29日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 長谷川 勲(市文化財保護委員)
- ・人 数 44人

④第3回ふるさと講座 継体天皇とあわら

- ・内 容 あわら市をはじめ坂井市・永平寺町に所在する大規模古墳の検討と、『日本書紀』などの文献史料の分析を通じて、継体天皇の母・振媛、父・彦主人王の墓を特定し、継体の皇子たちの墓や、それ以後の系譜について、紹介した。

- ・日 時 平成31年2月17日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 堀 大介(越前町織田文化歴史館 学芸員)
- ・人 数 47人

⑤製鉄実演(夏季企画展関連)

- ・内 容 ペール缶を利用して炉を作成し、炭と砂鉄から鉄を作る実演を行った。

- ・日 時 8月5日
- ・会 場 金津神社境内
- ・実 演 NPO 法人加越たたら研究会
- ・人 数 55人



⑥弓矢作り体験

- ・内 容 竹で弓矢を作り、作ったものでの的当てを行った。

- ・日 時 8月19日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・人 数 16人



⑦テーマ展ギャラリートーク

- ・実施日 平成31年1月20日、3月17日
- ・担 当 畑 衣利奈

(3) 出前授業、出張講座、展示解説

①出前授業・展示解説(学校向)

No.	学 校	学 年	内 容	実施日	担 当
1	金津小	2年	館内見学：常設展示見学	6月8日	九千房 英之
2	ケリーミドル スクール	2年	館内見学：常設展示見学	6月26日	九千房 英之
3	本荘小	3年	出前授業：地区の歴史と自然をめぐ る会	7月18日	九千房 英之

4	本荘小	4・5年	出前授業：地区の歴史と自然をめぐ る会	9月20日	九千房 英之
5	芦原中	1年	出前授業：あわら市の成り立ち―地 名を探る―	11月8日	九千房 英之
6	金津小	3年	出前授業：瓦	12月14日	九千房 英之
7	金津小	2年	館内見学：テーマ展見学	平成31年 1月16日、 18日、22日	畑 衣利奈
8	本荘小	3年	出前授業：昔の道具～これって何に 使うの？～	平成31年 2月6日	九千房 英之
9	金津小	6年	出前授業：ふる里“金津”の歴史	平成31年 2月7日	九千房 英之
10	金津小	3年	館内見学：テーマ展見学	平成31年 2月22日	畑 衣利奈
11	伊井小	3年	出前授業：昔の道具～これって何に 使うの？～	平成31年 3月5日	九千房 英之

②出張講座

No.	講座名	テーマ	日時	担当
1	新人研修	あわら市の成り立ち―地名を探る―	4月10日	九千房 英之
2	狛犬調査隊現地見学会	あわら市内の越前狛犬見学	5月5日	九千房 英之
3	多賀谷左近三経公奉賛会 研修会	三経公 200 回忌法要の記録	7月21日	九千房 英之
4	うららん 2018	歴史とロマンを感じる場所 櫛古墳	10月15日	九千房 英之
5	刃物の里感謝祭講座	古代製鉄について	10月20日	九千房 英之
6	観光地域づくりセミナー	新郷地区の地名と歴史 文化財につ いて	平成31年 3月17日	九千房 英之

(4) その他

①夏休み企画

1) 伝・溝江長氏公の甲冑（朱銀振分塗伊予札二枚胴具足・市指定文化財）特別公開

・期 間 7月14日～9月2日

2) 段ボール甲冑でお殿様に返信

・期 間 7月21日～9月2日

・参加人数 98人

3) クイズラリー あわらの歴史に学ぼう

・期 間 7月21日～9月2日

・参加人数 196人



4. 資料保存・活用事業

(1) 資料受入

①寄贈

No.	資料名	点数	受入日	寄贈者
1	故木下哲夫蔵書	一式	4月23日	木下 原始
2	新選堂宮雛形	1点	6月8日	青木 浩一
	坪曲速成図解 上	1点		
	坪曲速成図解 中	1点		
	坪曲速成図解 下	1点		
	規矩術	1点		
3	須恵器 甕	1点	8月1日	坂井 和平
	須恵器 坏	1点		
	陶器 皿	1点		
4	土器	一式	平成31年2月13日	藤井 茂博
	民具 置こたつ	1点		
	民具 行火	1点		
	民具 ばんどこ	1点		
5	民具 ドコ	1点	平成31年3月20日	橋本 早苗
	民具 釜	1点		
	民具 鏡板	1点		

②寄託

No.	資料名	点数	受入日	所蔵者
1	瓦(「瓦や 平八銘」)	1点	4月2日	西郡 正義
2	鬼瓦(宮谷区八幡宮)	2基	5月20日	宮谷区
3	十一面観音像縁起	1点	平成31年1月22日	北本堂区
	十一面観音像略縁起	1点		
	版木	1点		

(2) 資料利用

No.	資料名	点数	内 容	日 時	利用者
1	福井県桑野遺跡出土品 玦状耳飾	39点	貸出：特別展「縄文 ー1万年の美の鼓 動」で展示	6月11日～9月3日	東京国立博 物館
2	蓮如忌舟輸送の画像	2点	撮影：調査研究	5月10日	大林 彰

3	金津城溝江落城之図の 画像	1点	画像利用：溝江氏の 紹介パネルに使用	7月31日～掲載終了 まで	福井信用金 庫
	朱銀振分塗伊予札二枚 胴具足の画像	1点			
	溝江家家紋入旗幟の画 像	1点			
4	桑野遺跡出土品 石 器・石製品の画像	1点	画像利用： 『Discover Japan』 vol. 83に掲載	8月1日～9月5日	榊出版社
5	福井県桑野遺跡出土品 珠状耳飾	39点	貸出：ジャポニズム 2018 特別展「縄文」 (フランス) で展示	9月4日～12月下旬	東京国立博 物館
6	芦原温泉古写真	4点	画像利用：BS-TBS 『美しい日本に出会 う旅』で使用	9月19日	株TBS ビジ ョン
7	桑野遺跡出土品 石 器・石製品の画像	1点	画像利用：『北陸道 楽』2018 秋冬号に掲 載	10月4日発刊	中日本高速 株金沢支社
8	桑野遺跡出土品 石 器・石製品	86点	熟覧：調査研究	9月6日	小野 公久
9	春日神廟記画像 (所蔵者からの許諾あ り)	1点	画像利用：卒業論文 の資料として使用	9月20日～卒業論文 執筆完了まで	井上 寛美
10	桑野遺跡出土品 石 器・石製品の画像	1点	画像利用：『ビーズ でたどるホモサピエ ンス史(仮)』に掲 載	平成31年7月 発刊予定	河村 好光
11	多賀谷左近の墓の画像	1点	画像利用：『常陽藝 文』2019年2月号に 掲載	平成31年2月1日 発刊	(公財)常陽 文藝センタ ー

(3) 資料燻蒸

- ・実施期間 8月31日～9月15日
- ・資 料 古文書、掛け軸等

(4) 古文書翻刻 (ボランティア4人)

- ・実施期間 毎週金曜日 9:30～12:00
- ・翻刻資料 佐野家文書 (当館蔵)

5. 研究事業

(1) 論文、研究ノート、資料紹介、寄稿など

①寄稿

- ・掲載誌 民具マンスリー50巻12号
- ・タイトル あわら市内の石造狛犬～越前狛犬を中心に～
- ・担当者 九千房 英之

(2) 刊行物

①名称 古代鉄文化とあわら 展示解説シート

発行年月日 6月5日

②名称 芦原温泉ものがたり～明治に生まれた名湯の軌跡～ 展示解説シート

発行年月日 9月22日

③名称 火のある暮らしと道具 展示解説シート

発行年月日 平成31年1月16日

④名称 あわら市埋蔵文化財調査報告第3集 桑野遺跡発掘調査報告書

発行年月日 平成31年3月8日

6. 資料館運営協議会（平成30年度より新設）

- 委員長 水野 和雄（学識経験者）
 副委員長 吉田 純一（学識経験者）
 委員 長谷川 裕子（学識経験者）
 宇都宮 高栄（社会教育委関係者）
 能美 進（学校教育関係者）
 荒木 秀子（家庭教育関係者）
 寺井 玲子（家庭教育関係者）

①第1回

- ・日時 5月11日
- ・議題 平成30年度資料館事業計画

②第2回

- ・日時 10月11日
- ・議題 平成30年度資料館事業経過報告
平成31年度資料館事業計画

7. 利用状況

月	男性（人）				女性（人）				計（人）	開館日数
	小学生以下	中高生	大人	小計	小学生以下	中高生	大人	小計		
4	48	2	107	157	68	3	94	165	322	25
5	38	6	73	117	37	6	45	88	205	25
6	131	11	118	260	95	13	159	267	527	25

7	129	40	253	422	150	31	206	387	809	25
8	110	19	179	308	90	15	190	295	603	26
9	51	12	148	211	84	4	119	207	418	25
10	30	0	179	209	40	4	133	177	386	25
11	46	4	169	219	47	6	141	194	413	25
12	32	2	61	95	38	10	84	132	227	23
1	73	4	137	214	95	0	133	228	442	23
2	111	3	171	285	74	1	163	238	523	23
3	77	6	217	300	58	6	209	273	573	25
計	876	109	1,812	2,797	876	99	1,676	2,651	5,448	295

8. 文化財保護事業

(1) 主な事業

①指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	吉崎御山清掃管理業務	通年	・蓮如の里よしざき創成会に委託
2	イチョウ・ツバキ（養善寺） 指定標柱取替	6月21日	
3	吉崎御坊跡現状変更届（2件）	7月～11月	・福井県急傾斜対策事業
4	旧北陸道草刈り業務	8月	・シルバー人材センター委託
5	ツバキ（本荘春日神社）樹勢回復事業	10月～11月	・指定文化財管理・復旧事業対象 補助率1/2（本荘春日神社）
6	指定文化財説明看板改修	10月～平成31年3月	・5箇所実施 （吉崎御坊跡、柵古墳石室、本荘春日神社本殿、社叢林（赤尾区白山神社） 細呂木製鉄遺跡）
7	細呂木製鉄遺跡保存工事	11月～（平成31年度に繰越）	・指定文化財管理・復旧事業対象 補助率1/2 （たたら製鉄遺跡保存会）
8	仲仕組創立記念之碑保全事業	11月～12月	・含侵処理
9	吉崎御坊跡集水桝補修工事	12月	

(2) 文化財調査

①未指定文化財関係

No.	文化財名	時期	調査者	備 考
1	越前狛犬	5月5日	明治大学 川野教授	・沢区春日神社、宮谷区八幡神社、

			九千房 学芸員	伊井区白山神社、波松区白髭神社の 狛犬調査
2	芦原焼	7月3日 7月27日	九千房 学芸員	・秋季企画展関連調査
3	願慶寺什物	7月21日 ～22日	同志社大学 浜中准 教授、冷泉時雨亭文 庫 藤本調査主任 九千房 学芸員	・願慶寺所蔵の掛軸、絵図等の調査
4	芦原温泉関係資料	7月～8月	九千房 学芸員	・秋季企画展関連調査
5	絹本著色法然上人像	9月12日	県文審 宮川委員	・県指定に向けた調査
6	越前狛犬	11月15日	九千房 学芸員	・河原井手区白山神社で越前狛犬及 び本殿内の文化財調査
7	吉崎音頭	平成31年 2月1日	九千房 学芸員	・吉崎音頭に関する聞き取り調査
8	民具調査	平成31年 2月13日	九千房 学芸員、畑 文化財専門調査員	・民具に関する現地調査
9	滝瓦	平成31年 3月16日	九千房 学芸員	・滝瓦に関する聞き取り調査

(3) 文化財指定・登録

No.	名 称	分類/種別	区分	所在	指定日	備 考
1	絹本著色法然上人像 附旧裏書	有形文化財 絵画	県指定	轟木区	平成31年3月22日	
2	多賀谷左近三経石廟 附供養五輪塔	有形文化財 建造物	市指定	柿原区	平成31年1月25日	
3	仲仕組創立記念之碑	有形文化財 歴史資料	市指定	新富区	平成31年1月25日	

(4) 文化財登録抹消

No.	名 称	分類/種別	区分	所在	抹消日	備 考
1	べにや「本館」	有形文化財 建造物	国登録	船津 温泉	6月4日	5月5日火災で 全焼
2	べにや「中央館」					
3	べにや「東館」					

9. 埋蔵文化財

(1) 埋蔵文化財行政

No.	内 容	時 期	備 考
1	埋蔵文化財発掘届出収受と進達	その都度	29 件
2	工事立会・試掘調査	その都度	立会 7 件、試掘調査 2 件
3	各種開発行為等意見照会・回答	通年	18 件（うち覚書締結 1 件）
4	埋蔵文化財包蔵地照会・対応	通年	67 件（うち包蔵地内 26 件）
5	建築物確認申請意見照会・回答	通年	122 件（うち意見回答 36 件）

10. 文化財保護委員会

委員 長 吉田 純一（建築学）
 副委員 長 水野 和雄（考古学）
 委 員 長谷川 裕子（古文書学）
 籾内 昭雄（樹木医）
 川波 久志（民俗学）
 藤川 明宏（仏教美術）
 由水 勇（郷土史家）
 長谷川 勲（郷土史家）

①第 1 回

- ・日時 5 月 17 日
- ・議題 平成 30 年度資料館事業報告、令和元年度資料館事業計画他

②第 2 回

- ・日時 令和 2 年 3 月 4 日
- ・議題 令和元年度資料館事業報告他

11. 市民文化研修センター

(1) 貸室各面積と使用料

室 名	面 積	1 時間当たりの使用料（冷暖房使用時）
大ホール	125.76 m ² ・約 9.4m×12.9m	300 円（390 円）
研修室 1	64.48 m ² ・約 7.1m×8.7m	250 円（320 円）
研修室 2	32.60 m ² ・約 4.3m×7.1m	200 円（260 円）
和 室	33.05 m ² ・17.5 畳	

(2) 利用者数と利用回数

月	利用者数	利用回数	減免状況		
			100%	50%	減免なし
4 月	1,071	68	16	31	21
5 月	1,160	76	29	31	16
6 月	1,149	91	33	32	26

7月	1,250	81	26	31	24
8月	684	57	6	26	25
9月	723	53	10	25	18
10月	899	67	14	27	26
11月	772	50	9	25	16
12月	710	49	6	22	21
1月	865	51	4	18	29
2月	842	60	15	21	24
3月	730	59	13	27	19
計	10,855	762	181	316	265

(3) 主な利用団体

No.	利用団体等	利用日・時間・会場
1	ヨガ教室	毎月第1～第3週木曜日 19:30～21:30 (大ホール)
		毎月第2・第4火曜日 19:30～21:30 (大ホール)
2	古文書学習	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30 (研修室2)
3	書道教室	毎月第1～第3水曜日 14:45～17:45 (研修室1)
		毎月第1～第3週木曜日 14:45～17:30 (研修室1)
		毎月第1・第2週土曜日 15:00～17:00 (研修室1)
4	吟舞練習	毎週水曜日 13:00～15:00 (大ホール)
5	文化祭芸能発表練習 (好友ダンスクラブ)	毎週水曜日 19:30～21:30 (研修室1)
6	社交ダンス	毎週金曜日 13:30～16:30 (大ホール)
7	民謡学習 (あわら市民友会)	毎月第1～第3木曜日 19:30～21:30 (研修室1)
8	3B体操	毎月第2・第4水曜日 10:30～11:30 (大ホール)
9	人権・行政相談	毎月第2火曜日 13:30～16:00 (研修室2)